

SME S EMS NEWS

◆ 総 合 ◆

中小企業EMS取得、2月末合計1万6,339件

中小企業EMSのエコアクション21, グリーン認証, KES環境マネジメントスタンダード, エコステージの認証件数等の2月末まとめをみると, 前月に比べ136件増, 合計16,339件となった。

機関別にみるとエコアクション21は85件の新規認証, 取下げ14件, 差引き71件増で7150件。交通・運輸関係中心のグリーン経営認証は新規28件, 取下げ18件で都合10件増の4,465件。京都を中心に全国に広がるKESは全体としては56件増の3,898件。エコステージは826件と1件減少となった。

◆ エコアクション21 ◆

第15回環境コミュニケーション大賞, 環境活動レポート部門は広島県の建設会社MARUYAMA

環境省と働地球・人間環境フォーラムは2月23日, 第15回環境コミュニケーション大賞を決定し, 2月29日に表彰式を行った。環境コミュニケーション大賞は, 優れた環境報告書等や環境活動レポート, テレビ環境CMを表彰し, 環境情報質の高めることが目的。

今回は, 環境報告書237, 環境活動レポート66, テレビ環境CM16の合計319から選定された。このうちエコアクション21に関係の深い環境活動レポート部門の大賞は広島県で建設業を営むMARUYAMA(株)のエコアク

ション21環境活動レポート2010。同社の活動レポートは, 自社の省資源, 省エネルギーだけでなく, 環境配慮型住空間の提案(風通しや採光を考慮した住宅の省エネ化等), またレポートの読みやすさとデザインの洗練さと手作り感から読みやすさが評価された。環境活動レポート部門は他に優秀賞5機関, 奨励賞が2機関選定。(http://www.env.go.jp/press/press.php?serial=14866)

◆ K E S ◆

第1回ビジネスマッチングフェアを3月8日開催。27社・機関が参加

KES審査・登録者の交流会「KES倶楽部」は去る3月8日, 京都市工業会館の地下展示場において, 第1回の「ビジネスマッチングフェア」を行った。会場には, web製作から, 省エネサービス, アルミ加工, 新鮮野菜の



ビジネスマッチングフェア会場

宅配を行うバイク便, 自転車キャリア付きタクシー会社, 精米器会社など, KESの中心ともいえる中小企業が自社の魅力ある技術やノウハウを持ち寄り, 200名近くの参加者との熱心な情報交換を行った。またKESはフェアと合わせて研修セミナーを開催。資格取得から数

年を経て, 環境改善目標の作り方に悩む企業向けの講座や事例発表などが行われた(詳細は次号以降, 順次誌面で紹介)。

*

KESの新協働機関が大阪に誕生

KESは, 4月に大阪に新しい協働機関「大阪中央KES」が誕生すると発表した。KES協働機関は全国に20カ所, 大阪にもすでに「大阪KES環境機構」があり, また大阪府内には248の活動組織があるが, 大所帯の大阪府内での充実をめざし, 一般社団法人大阪中央KESが設立される。

◆ エコステージ ◆

エコステージ, エネルギーマネジメント認証を新設

エコステージ協会は, 省エネルギーの推進やCO₂排出権取引などエネルギー関連マネジメントの重要性が高まる中, エネルギーマネジメントシステム(EnMS)を新たなサービスとして導入することにした。去る2月22日開催された2012年環境経営講演会で明らかにした。

エコステージのエネルギーマネジメントシステムは, 昨年公表されたSRのような新たなシステムとはちがひ, エコステージ規格にエネルギーマネジメントを直接組み込む形。つまりエコステージ取得事業所に対し同システムが提供してきた化学物質管理サービス, CO₂算定支援サービスなどと同様にオプションでエネルギーマネジメント規格を選択するもの。なお詳細は, 次号で紹介する予定。